

胃がん検診受診の際のご注意

安全に実施するため、次の事項に該当する方は、胃がん検診を集団検診で受けることができません。

- | |
|---|
| 1 バリウム検査でアレルギーや体調不良を起こしたことがある。 |
| 2 消化管の穿孔(穴が開いた)、腸閉塞、腸捻転、大腸憩室炎にかかったことがある。 |
| 3 胃を全て切除している。または小腸・大腸の手術をしている。(十二指腸の手術は除く)。2 か月以内に大腸内視鏡手術(大腸ポリープ切除等)をした。 |
| 4 開腹手術を 3 回以上している。(腹腔鏡手術も含む)。 |
| 5 胃・十二指腸・小腸・大腸の病気で治療中である。 |
| 6 1 年以内に手術した(腹腔鏡手術も含む)。
※ 腹部、心臓、呼吸器、頭部、運動器(椎体(背骨)、関節など)。 |
| 7 重篤な病気または体調不良をおこす恐れがある方。
○1 年以内の発作 (脳血管疾患、虚血性心疾患、不整脈、てんかん)
○未治療または治療を継続していない糖尿病 ○脳圧亢進でシャント中
○大動脈瘤(治療中または未治療)
○メニエール病 (治療中または自覚症状がある) |
| 8 透析中、心不全、慢性腎疾患等で水分制限がある。 |
| 9 呼吸困難や肺炎をおこす恐れがある方。
○過去にバリウムが気管に入ったことがある ○喘息発作がある
○普段からむせやすい ○在宅酸素療法中 |
| 10 撮影台から転落の恐れや撮影が困難な方。
○自立歩行が困難、または撮影台の手すりを握ることが難しい
○検査のための体位変換 (寝返り)ができない ○体重が 130kg 以上
○認知症などで、指示通りに動くことが困難である |
| 11 妊娠中または妊娠していると思われる方。 ※女性のみ |
| 12 検診当日の血圧が、最高血圧 180mmHg 以上または最低血圧 110mmHg 以上の方 |